第30回島根県スポーツ・レクリエーション祭 ソフトボール大会 兼 第7回島根県ジョイフルソフトボール大会



【3】ソフトボール

1 主 催

島根県、島根県教育委員会、公益財団法人島根県体育協会、島根県スポーツ推進委員協議会 公益財団法人島根県障害者スポーツ協会、 島根県レクリエーション協会、 雲南市 雲南市教育委員会、雲南市スポーツ推進委員協議会、島根県ソフトボール協会

- 2主 管 雲南市ソフトボール協会
- 3日 時 平成30年10月14日(日) 9:00~開始式 9:40~競技開始
- 4会 場 木次運動公園野球場(雲南市木次町新市)
- 5 参加資格及び出場資格

島根県に在住している者であること。

チーム構成は17名以内とする。(※参加チーム構成は市町村にとらわれず自由に構成できる。)

- 種別 ・シニアの部:年齢が59歳以上で編成したチームであること、または、年齢が40歳以上の男性がいる場合は、常時、女性3名が出場する混成チームで編成すること。
 - ・女子の部:年齢が15歳以上の女子で編成したチームであること。
 - ・ジュニアの部:小学生で編成したチームであること。ただし、小学生は男女を問わない。 ジュニアチームに保護者を入れた編成も認める。
- 6 実施上の規則及び試合方法
 - (1) 守備のプレイヤーは、男女とも10人である。
 - (注) EPルール、DPルール、EHルールは採用しない。
 - (2) 試合は7回である。得点差によるコールドゲームは採用しない。
 - (3) 試合開始後、50分を過ぎたら新しいイニングに入らない。ただし、5イニングまでは行う。
 - (4) 時間制限のため 7 イニングできないと審判員が判断したときは、予め「次のイニングを最終回にする」と通告しておく。
 - (5) 1イニングの得点が、5点に達したら攻守交代とする。ただし、5点目を入れた打者の打点はすべて認められる。なお、最終回は得点制限を行わない。
 - (6) 7イニング終了時又は規定時間経過後に同点の場合は、ベンチに入っているプレイヤーの中から代表5人ずつによる抽選を行い、勝敗を決める。ただし、決勝戦はタイブレーカーを採用する。
 - (7) 試合球は、ジョイフルソフトボール専用球とし、主催者が用意する。
 - (8)試合方法は、原則リング方式とする。
 - (9)組合せは、平成30年10月1日(月)18時から雲南市三刀屋町一宮交流センターで行う。
- 7 参加料 1チーム2,000円とする。
- 8 表彰 第1位から第3位まで表彰する。
 - 優勝・準優勝チームには、優勝カップ・準優勝盾は持ち回りとする。
- 9参加上の注意
 - (1) ユニホーム等の規定はないが、統一した服装であること。
 - (2) ユニホーム等には、必ずユニホームナンバー (数字の大きさは 15 cm以上) をつけること。 監督 30番、コーチ 31番、選手 1~99 (主将 10)番とする。参加申込書に記載した番号と同じ番号を つけること。
 - (3) 開始式を9時から行うので、全チーム参加すること。
 - (4) 捕手は、ヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用してもよい。また、打者、走者及び守備者は、ヘルメットを着用してもよい。選手は、運動靴かポイント靴(金属スパイクは禁止)を使用する。
 - (5)参加者全員が、スポーツ傷害保険等に加入の上参加すること。
 - (6) 競技中の事故については応急手当以外の責任を負わない。
 - (7) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
 - (8) 本大会に係わる映像等(個人の活動写真を含む)を広報活動にて利用することがあるので、承諾の上参加すること。
- 10 参加申込方法
 - 参加希望者は、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、9月27日(木)までに、下記に申し込む。 〒690-2402 雲南市三刀屋町給下157-3

島根県ソフトボール協会事務局長 三浦 尚二 TEL 090-5702-5779